

2010(平成22)年2月15日

各位

問合せ先：  
エクソンモービル有限会社  
広報渉外部  
TEL:03-6713-4378

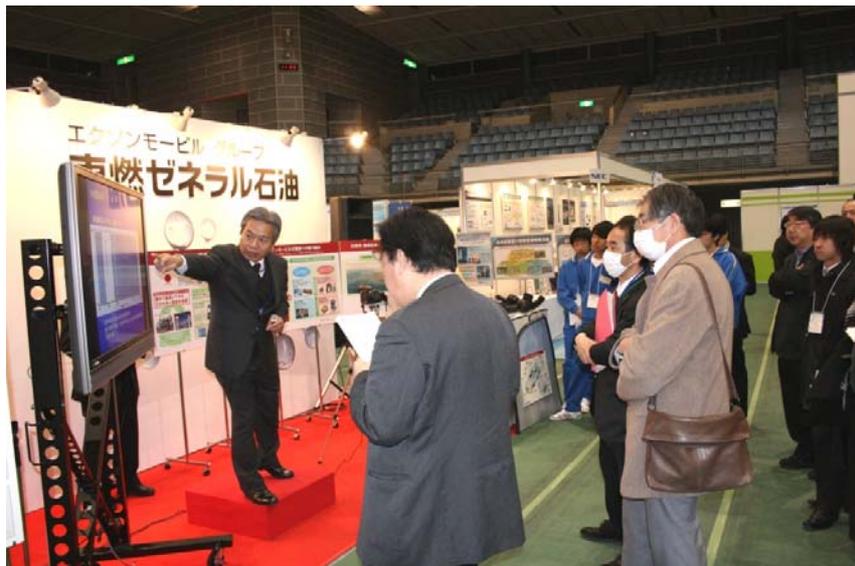
### エクソンモービル・ジャパングループ「川崎国際環境技術展 2010」に出展

エクソンモービル・ジャパングループ(代表:W.J.ボガティ)は神奈川県川崎市中原区「とどろきアリーナ」にて2月4日(木)、5日(金)に実施された「川崎国際環境技術展 2010」に出展いたしました。同技術展は、川崎市の企業が中心となり、地球温暖化防止、省エネ、リサイクル技術など環境分野の技術・製品を紹介する目的で昨年より開催されています。第2回目となる本技術展には昨年を上回る1万人を超える来場者が訪れました。

100団体を超える各展示ブースの中でエクソンモービル・ジャパングループは唯一、ブース内にプレゼンテーションステージを設け、エクソンモービルの世界的な環境施策をはじめ、「風力発電用工業用潤滑油」、「消費者のエネルギー利用の改善に向けた各種ケミカル製品」更には「東燃ゼネラル石油・東燃化学川崎工場における石油・石化一体操業によるエネルギー効率向上の取組み」について紹介をしました。

当グループの展示ブースにご来場いただいた方からは、「藻類バイオ燃料など、化石燃料以外の新しい動向が発見できてよかった」「車体を10%軽くすると、燃費が7%改善するということに驚いた。普段、自分たちが無駄にエネルギーを使っていることを改めて実感した」といった感想が寄せられました。

更に、5日には同展示会場内のセンターステージにて、東燃ゼネラル石油株式会社の武藤潤川崎工場長が「CO2削減と費用対効果」というテーマで講演を行い、川崎工場のエネルギー効率向上施策や「Protect Tomorrow. Today. (明日の環境は今日守る)」というエクソンモービルのスローガンなどのメッセージを、100名を超える聴衆に伝えました。



写真上：ケミカルプロダクトの説明に耳を傾ける中学生たち。

写真下：川崎工場の環境の取り組みについて説明を受ける来場者。

※写真データをご希望の方は、ヒルアンドノウルトンジャパン(株)(03-4520-5800)までお問合せください。

#### エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソンモービルコーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。[www.exxonmobil.jp](http://www.exxonmobil.jp) [www.tonengeneral.co.jp](http://www.tonengeneral.co.jp)